

指定管理者実績評価表（平成24年度実績）

社会教育課

施設名	習志野市市民プラザ大久保
指定管理者	一般社団法人あったか大久保ひろば
指定期間	H24. 3. 1～H27. 3. 31

評価（特記事項）	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の管理について、適宜施設を点検し、適切に管理しているとともに、施設に同居する4者間で緊急連絡網を作成し、施設における避難訓練に参加している。 ・利用者の声を聞くノート「みんなの声」をロビーに置き、利用者の声を反映させる運営を心がけている。 ・様々な分野における、地域の大学・高校等と連携した自主事業が開催されるなど、独自の工夫が見られる。 ・利用者アンケートの結果、総合的な満足度として、約90%の方からおおむね満足頂いている。 	A

区分	項目	評価観点	個別の評価	
I 市民の 平等な 利用の 確保	1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	A	要求水準
		2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A	
	2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫	1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。	A	
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。	A	
II 管理を安定して行う物的能力、財政的能力及び人的能力の保有	1 施設管理、安全対策の内容の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A	
		2 備品が適切に管理されているか。	A	
		3 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。	A	
		4 地球温暖化防止に係る取り組み（冷暖房温度設定・節水・節電他）を実践しているか。	A	
	2 経済的（経営・収支・試算等）に安定した運営	1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。	A	
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	A	
	3 適正な職員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか）	A	
	4 個人情報の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A	
	5 緊急事態への対応策	1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。	A	
		2 事故発生時の対応体制が確立されているか。	A	
		3 災害発生時の対応体制が確立しているか。	B	要求水準だが一部課題がある

Ⅲ 当該施設の 効用を最大限に 発揮させる能力 及び経費の縮減	1 サービス 向上及び利用者 の増加等、 施設の効用を 最大限に発揮 させる取り組 み内容	1 利用しやすい受付案内を実施しているか。	A	要求水準
		2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	A+	要求水準を上回る
		3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。	A+	
		4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。（研修計画は適切であったか。）	A	要求水準
		5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A	
		6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。	A	
		7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A	
		8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A	要求水準を上回る
		9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。	A+	
		10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A+	
2 管理運営 経費の縮減	1 指定管理料は適正に執行されているか。	A	要求水準	
	2 収支がプラスになっているか。	A		
	3 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。	A		
Ⅳ 施設の 利用状況	1 施設の 利用実績	1 施設利用者延べ人数	A	
2 施設利用者一日平均人数		A		
Ⅴ 個 別 事 項	1 生涯学習 活動の普及	1 地域との連携を十分に図っているか。	A+	要求水準を上回る
		2 異世代間、異分野間の文化交流を十分に図っているか。	A+	
		3 生涯学習活動、福祉活動、情報交換等の振興が十分に図られているか。	A	要求水準
		4 子どもの居場所づくりに関する事業を積極的に行っているか。	A+	要求水準を上回る

評価段階：A+～C	A+（要求水準を上回る）の数	7
※要求水準とは、 協定書・仕様書及 び事業計画書にお いて求める運営管 理の水準。	A（要求水準と同等）の数	25
	B（要求水準だが一部課題がある）の数	1
	C（要求水準に至らない）の数	0